

子ども・子育て支援事業計画 個別事業実施計画

〈基本方針1〉子どもが健やかに育つ子育て支援

	具体的な施策	所管課	事業の具体的内容	事業の実績
経済的 支援	1 児童手当	子育て支援課	中学校終了前の児童を養育している人に支給 ・支給額 3歳未満 月15,000円、3歳以上小学校終了前(第1子・2子)月10,000円(第3子)月15,000円、中学生 月10,000円	・6, 10, 2月支給 対象児8, 695人
	2 子どもの医療費助成	健康推進課	・就学前児童及び小中学生の入通院医療費の助成を行う。	・見込 県補助分 3,458人 42,002件 市単費分 5,484人 43,034件
	3 出産祝金	子育て支援課	対象を拡大し、伊那地域の第3子以降に支給する。 第3子 20,000円、第4子以降 50,000円	・伊那地区 第3子68件、第4子以降16件
出産環境 の整備	4 妊婦、出生届出時相談、指導	健康推進課	・妊娠届出時に保健師による個別相談と指導を実施する。届出全数に対応する。	・平成28年2月9日現在441人に実施
	5 妊婦一般健康診査	健康推進課	・一般健康診査(14回分)を公費負担する。	・平成28年2月9日現在468人に妊婦一般健康診査受診券を発行(転入者含む)
	6 ハイリスク妊産婦への訪問指導、相談	健康推進課	・妊娠届出時の個別相談において把握したハイリスク妊婦に対し、養育支援ネットワーク会議を開催して支援計画を作成し、保健師の訪問等により継続支援をする。	・平成28年2月9日現在10回開催 継続事例104件 新規事例59件検討
	7 ハッピーバース講座の充実	健康推進課	・毎月1講座、4回開催し、3か月に1回の割合で親育て、孫育て講座を実施する。 ・4箇所の産婦人科医療機関にポスター、パンフレットを置き、事業の啓発拡大を行う。	・平成27年4月から平成28年2月12日まで(1月は開催せず) ハッピーバース講座参加数183人(内 父親80人、祖母3人) 孫育て講座参加祖父母6人
	8 不妊治療費助成事業	健康推進課	・不妊治療者の経済的負担の軽減のため、治療の一部助成をする。市報、市ホームページへの掲載、県窓口にはパンフレットを置き、事業の啓発拡大を行う。	・平成28年2月現在20人に助成(3月にさらに増える見込み)
	9 ママヘルプサービス	健康推進課	・出産後に家族内に家事、育児等の補助者のいない家庭に、出産の翌日から12週以内でヘルパー派遣の補助を行う。	・平成28年2月現在10人利用
	10 産後ケア事業	健康推進課	・産褥期の機能回復に不安のある者や初産婦等で育児不安のある者を対象に、7日間限度で上伊那管内クリニックや助産院等での宿泊型支援の利用に対して補助を行う。	・平成28年2月9日現在利用なし
11 助産施設への入所	子育て支援課	・経済的理由により入院助産を受けることが出来ない妊産婦に対し中央病院に入院助産委託する。	・該当なし	
12 乳幼児健康診査	健康推進課	・3か月乳児健診月3回・1歳6か月乳児健診月3回 ・6か月乳児相談月3回 ・2歳児健診月3回 ・10か月乳児健診月3回 ・3歳児健診月3回 ・3歳児健診時に園長及び巡回保育士が参加し遊びの提供をしながら子どもの様子を見て保育園へ繋げていく。	・27年4月から28年1月までの健診対象者数 3か月乳児健診476人、6か月乳児相談463人 10か月乳児相談447人、1歳6か月乳児健診389人 2歳児健診501人、3歳児健診480人	

	具体的な施策	所管課	事業の具体的な内容	事業の実績
子どもと親への健康支援	13 母子健康手帳発行	健康推進課	・妊娠届出者に母子手帳を発行する。	・平成28年2月9日現在445冊発行(外国語版(8冊)・再発行含む)
	14 予防接種	健康推進課	法定予防接種の実施(個別接種) ・ヒブ ・小児用肺炎球菌 ・四種混合(百日せき、破傷風、ジフテリア、ポリオ) ・BCG ・麻しん風しん ・日本脳炎 ・子宮頸がん ・水痘	・2か月で通知を送付し、6か月乳児相談・1歳6か月児健診で接種状況を確認
	15 母乳相談	健康推進課	・上伊那管内病院や、クリニック、助産院等で、助産師による母乳相談や母乳管理相談が受けられるよう、補助券を1人2枚(1枚2,000円)交付する。	・平成28年2月9日現在770人に発行内利用人数194人
	16 母乳、離乳食相談	健康推進課	・離乳食のすすめ方に支援の必要な親に対する育児離乳食相談 毎月1回 ・実際に調理実習をしながらの離乳食指導 年4回	・育児離乳食相談を毎月1回27年4月から28年1月まで、52人実施
	17 食物アレルギー個別相談	健康推進課	・食物アレルギーの子どもを持つ保護者が栄養士と個別相談できる日をつける。	・乳幼児健診の栄養相談で、丁寧に話をするように対応。
	18 小児慢性特定疾患対策の充実	健康推進課	・事業を継続する。(対象者へ年額10,000円難病患者等見舞金支給)	・事業継続中
	19 休日救急当番運営事業	健康推進課	・事業を継続する。	・事業継続中
相談体制の充実	20 乳児(新生児)訪問指導・養育支援訪問事業	健康推進課 子育て支援課 学校教育課	・乳児の健全な発育発達の援助と母親の不安や悩みについて訪問支援を行う。出生全数に対応する。 ・妊娠中から出生後の母子への養育訪問支援を行う。 ・母子家庭の母に対して保健師及び家庭児童相談員と連携支援を行う。 ・子ども相談室と連携し、保健師等が養育支援を行う。	・平成27年4月～の出生数391名について、赤ちゃん訪問実施。
	21 育児相談	健康推進課 子育て支援課 学校教育課	・ことばと育ちの相談(予約制) 毎月1回 ・各支所、長谷健康増進センター育児相談 毎週1回 ・高遠町保健センター 毎月2回 ・本庁、伊那市保健センター育児相談 随時実施・子育て、教育に関する相談 随時実施(子ども相談室)	・ことばと育ちの相談毎月1回27年4月から12月まで18人実施 各支所、長谷健康増進センター、高遠町保健センター育児相談毎週火曜日の健康相談と同時実施
	22 こころの相談	健康推進課	・こころの健康のバランスを崩す心配がある子どもや両親に対し、臨床心理士による相談支援を行う。 毎月2日 伊那市保健センター(予約制)	・こころの相談 毎月2回実施

	具体的な施策	所管課	事業の具体的な内容	事業の実績
	子育て講座・親育て講座	健康推進課 子育て支援課 生涯学習課	・ハッピーバース講座の中で、3か月に1回、親育て講座を開催する。 ・子育て支援センターで、保健師が子育て講話を行う。 ・2歳児健診の中で、臨床心理士が子育て講話を行う。 ・子育て支援センター(4箇所)で子育て講座開催 ・市内9公民館で子育て学級の中で開催する。	・ハッピーバース講座の親育て講座3回開催 出席者49人(妊婦28人、その夫20人、その他1人) ・子育て支援センターで各種講座を開催(月8~9回)
	子育て支援センター事業	子育て支援課	上の原・竜南・富県・美篤の4センターの運営 ・登録利用料市内200円、市外400円 ・育児用品などのリサイクル交換会を行う(富県・美篤) 出張子育て支援センター ・支援センターがない西箕輪で未就園児を対象に月2~3回親子の遊びや育児相談等を提供する。 すくすくBaby(1歳前子ども対象) ・保健センター・境ふれあい館・西箕輪公民館・美篤きらめき館・小出一区公民館・富県子育て支援センターで、親子の遊びや育児相談等を提供する。	・1月末日延利用者数 26,372人(前年度比112.6%) 上の原8,395人、竜南6,339人、富県6,966人、美篤4,672人 ・育児用品リサイクル会 2回開催 ・西箕輪出張子育て 利用者数 延929人 ・すくすくベビーに保育士を派遣した。
	ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援課	会員相互の地域での助け合いの託児等の支援 ・7月に協力会員事前講習会を開催し会員増を図る。 ・スキルアップ研修会開催	・新規協力会員10名養成 ・スキルアップ研修会12月1日実施
	子育てサポーター事業	子育て支援課	ボランティアで子育て支援をしてくれる人を募集し養成する。 ・7月に養成講座を開催しサポーター養成する。 ・スキルアップ研修会開催	・新規子育てサポーター8名養成 ・スキルアップ研修会12月1日実施
	子育てサークル等の拡充	子育て支援課	・子育てガイドブックで子育てサークルを紹介する。 ・乳幼児健診や乳児訪問時に必要な親子に子育てサークルを紹介する。	・子育てガイドブックで子育てサークルの紹介を行った。
	子育て支援短期利用事業	子育て支援課	・一時的(1回利用が7日間まで)に保護者が養育を行うことが困難である時、児童養護施設「たかずやの里」に宿泊委託する。 ・たかずや福祉会の運営に対する支援を行う。	・子育て短期支援事業 5名33泊利用
	子育て学級	子育て支援課	・市内9公民館で子育て学級を開催する。 ・公民館の子育て学級や保育園のふれあい保育で保健師による子育て講話を実施	・毎月1回程度、各公民館主催の子育て学級を開催した。
	子育てサークルや団体への支援	子育て支援課	・特技を持った子育てサポーターによる活動支援及びファミリー・サポート・センター協力会員による活動の託児 ・育児サークル「さくらんぼの会」等で育児講話を行う。	「さくらんぼの会」を2回開催し、子育てサポーターが託児を行った。

子育て支援体制の構築  
育児支援と情報提供

	具体的な施策	所管課	事業の具体的な内容	事業の実績
	事業者への啓発活動	商工振興課	・出産・育児に対する企業の理解を深めるため、企業訪問の際に関連パンフレットを配布し啓発に努める。 ・商工関係団体へワークライフバランス推進セミナー等の開催情報について周知する。	・企業訪問の際に、残業の軽減、育児手当の支給等、社員の子育て環境に対する配慮を求めた。(企業訪問130社) ・講演会、講座等の開催、資料の配布、講師のあつ旋等を行うとともに、ワークライフバランスに関する意識の向上を図った。 ※企業人権教育推進研修会(76企業 16団体 合計117名)
	ながの子育て家庭優待パスポート事業	子育て支援課	・昨年に引き続き、事業者募集と転入者などの新規加入者にカードを発送する。 ・パスポート事業周知や紛失時に再発行できることなどの広報を行う。	・長野県による「多子世帯応援プレミアムパスポート」を発送した。(対象1,090世帯)
ひとり親家庭への支援	遺児等福祉金	子育て支援課	・父又は母が死別、重度障害となった18歳未満の児童を養育する保護者に児童1人年額14,000円を支払う。(8月)	・113人に支給
	母子父子自立支援員の設置	子育て支援課	・子ども家庭支援相談室や関係機関と連携し、ひとり親家庭の相談や就労支援等自立に向けた支援を行う。	・相談件数 381件
	児童扶養手当	子育て支援課	・ひとり親家庭に対する生活の安定と自立支援のため満18歳の年度末までの児童を養育する保護者に手当を支給 支給額(所得制限あり)児童1人全部支給月額42,000円 一部支給9,680円～41,990円第2子以降加算あり	・4, 8, 12月支給 対象者516人
	母子・父子家庭医療費助成	健康推進課	・ひとり親家庭の親子等の医療費を助成する。(所得制限あり)	・見込 1,340人 10,115件
	ひとり親家庭の親と子の集い	子育て支援課	ひとり親家庭対象のバスハイク(市のバス2台)実施 ・日時:5月16日(土) ・場所:名古屋港水族館	・27家庭63名参加
	母子生活支援施設の広域入所	子育て支援課	・DV等で支援が必要な母子家庭を母子生活支援施設へ入所させる。	・該当なし
	母子家庭等日常生活支援事業	子育て支援課	・ひとり親家庭の母親の就労等による託児支援をファミリー・サポート・センター会員が行う。	・1名45時間利用
	母子家庭自立支援事業	子育て支援課	・ヘルパー資格就業修了者や准看護師の修業者に給付を行う。 ・関係者と連携し就労支援や家庭支援を行う。	・准看護師資格取得6名 ・自立に向けて子ども相談室、県、社会福祉協議会と連携して支援を行った。
	母子父子寡婦福祉資金の貸付	子育て支援課	・ひとり親家庭の子どもが専門学校等に進学する際の修学資金等の長野県の貸付の受付を行う。	・貸付に関する相談や受付を行った。

		具体的な施策	所管課	事業の具体的な内容	事業の実績
療育相談 と 療育の充 実	42	障害福祉サービス	社会福祉課 子育て支援 課	・障害児に対して地域で自立した生活ができるよう総合的な福祉サービスを提供する。利用可能なサービスは、ホームヘルプ事業、児童発達支援、放課後等デイサービス、短期入所、行動援護、重度訪問介護事業など。	・支援の必要な障害児に対して、必要な障害福祉サービスを提供した。(1月末現在) ・サービス等利用計画策定 173件 ・児童発達支援 330件 ・放課後等デイサービス 598件
	43	児童発達支援事業、療育相談	子育て支援 課 学校教育課	・親子が通園し、生活や遊びを通して心身の発達に支援を必要とする子どもの発達育成を図る。 ・児童発達支援事業所として1日20人の児童と重度心身障害児5人を受け入れる。 ・伊那市子ども相談室で、児童発達相談・療養相談を行う。	・小鳩園利用者 児童発達支援 延281人、放課後デイサービス 延142人、重度心身障害児 延43人。 ・子ども相談室で児童発達相談・療養相談を行った。
	44	あそびの教室	健康推進課	・専門的な支援が必要と思われる子どもに対して集団遊びを行い発達を促すとともに、親に対して適切な育児支援を行う。 じゃんぷ・すてっぷ(2教室) 毎週2回 小グループ(たんぽぽ・どんぐり)月2回	・27年4月から28年2月初めまで じゃんぷ・すてっぷそれぞれ月2回ずつ開催 じゃんぷ延べ415組参加 すてっぷ延べ286組参加
児童虐待 予防と早 期発見・ 早期対応	45	子どもの総合相談窓口の充実	健康推進課 子育て支援 課 学校教育課 社会福祉課	・各支所、伊那市保健センター、高遠町保健センター、長谷健康増進センターで定期健康相談窓口を開設する。 ・子ども相談室で、0歳から18歳までの支援を途切れなく行っている。	・毎週火曜日の健康相談日に子どもの相談も実施。各支所・保健センターともに、平均2-3組の親子が利用されている。 ・子ども相談室で、子どもとその家庭に関する支援を行った。
	46	要保護児童地域対策協議会の充実	子育て支援 課 学校教育課	・H27年3月末現在、要保護児童対策地域協議会で進行管理をしている児童は226人、定期的にケース支援会議を開催したり、子どもの在籍機関から情報をいただいたりしながら安全を守るための支援をしている。 ・児童虐待の通告数はH26年度 64件 119人。子どもの安全を守るネットワークによる支援を継続している。	・平成27年12月31日現在、要保護児童対策地域協議会で進行管理をしている児童は131人。 ・児童虐待通告数は27件60人
	47	虐待予防自助グループ	健康推進課	・子育てに悩んだり自信が持てない母親に対し、子育てワークショップ1回を開催する。	・27年9月7日にワークショップ開催 17組参加

〈基本方針2〉乳幼児保育と幼児教育の充実

	具体的な施策	所管課	事業の具体的内容	事業の実績
保育・教育 内容の充 実	1 保育内容の充実	子育て支援課	・保育内容の充実を図るため、保育プロジェクトチーム、読み聞かせ推進委員会、幼保小連携推進委員会を継続し、運動あそび・食育・木育・自然体験、幼保小連携等の充実を図る。	・保育プロジェクト委員会、読み聞かせ推進委員会、幼保小連携推進委員会を開催し、保育内容の充実を図った。 1月25日保育発表会開催
	2 保育園保育料軽減	子育て支援課	・多子世帯に対し保育料の軽減を行う。 同時通園の場合 2人目:1/2軽減 3人目以降:無料 同時通園でない場合(きょうだい上限高校生まで) 第3子 8,000円軽減 第4子以降 無料 保育料徴収基準階層の調整(きょうだい上限中学生まで) きょうだいが3人以上いる場合、保育料の階層を引き下げる。	・多子世帯に対し保育料の軽減を行った。 保育料軽減額 115,566千円
	3 幼稚園保育料等軽減	学校教育課	・幼稚園の入園料、保育料金(授業料)を減免した幼稚園に、幼稚園就園奨励費補助金を交付する。	・就園奨励費 127件 15,840,400円、多子世帯多子世帯保育料減免 26件 2,496,000円(見込)
	4 幼・保・小連携	子育て支援課 学校教育課	・連続性、一貫性を持って子どもの育ちと学びを支援していくことのできる体制を構築する。 ・幼保小連携推進委員会を開催し、引き続きより良い連携の在り方を検討していく。 ・幼保小連携プログラムの実践と検証を行なう。 ・実態を体験的に感得する機会として教職員相互の一日体験を継続する。 ・発達上支援の必要な乳幼児・学童・生徒について、発育発達個人支援票を作成、乳児期から保育園、保育園から小学校、小学校から中学校、中学校から高校へ情報をつなぎ支援を継続していく。 ・保育園、幼稚園児、小学校、中学校の児童生徒間相互の交流を進める。	・委員会開催3回 ・市内全小学校(15校)において幼保小連携プログラム スタートカリキュラムの実践と検証を行った。 ・小学校教職員保育園一日体験実施(7/28～8/19) 参加者50名 ・保育士の小学校1日体験の実施 21園 41名参加 ・子ども同士の相互交流の実施 ・上伊那幼年教育研究会への参加(11/10) 竜東保育園年長うめ組 伊那東小2年桐組 ・アプローチカリキュラムを全園で実践し検証を行う ・西箕輪小学校1学年授業参観(9/30) 参観者9名 ・乳児期から高校まで子どもの情報を継続していくためのクラス編成用カードを内容検討し、統一した様式とした、来年度から使用するよう市内全小学校、保育園、幼稚園に周知した。
	5 食育への取組	子育て支援課	・各園ごと地域協働による食育活動を実施(畑作り、稲作、餅つき、クッキング等) ・毎月19日「食育の日」に設定、テーマに沿った活動を実施する。	・全園で食育活動を実施した。 ・毎月19日を「食育の日」に設定しその月のテーマに沿った活動を実施した。

	具体的な施策	所管課	事業の具体的な内容	事業の実績
保育・教育サービスの充実	6 延長保育事業	子育て支援課	・市内24園中、24園で実施 朝7:30～8:00 夕16:00～18:00まで 10園 朝7:30～8:00 夕16:00～18:30まで 8園 朝7:30～8:00 夕16:00～19:00まで 5園 朝7:00～8:00 夕16:00～19:00まで 1園	・全園で延長保育を実施した。 延長保育利用者数 707人
	7 一時保育事業	子育て支援課	・市内6園で実施 上の原保育園、竜南保育園、高遠第1保育園、伊那保育園(私立)、つくしんぼ保育園(私立)、敬愛保育園(私立)	・市内6園で実施した。 一時保育利用者数延 135人
	8 地域活動事業	子育て支援課	・園庭開放・園開放等、各保育園にて実施 ・全保育園にて地域交流を実施 小学校・中学校・高校・高齢者クラブ・小鳩園・信州大学・地産グループ等	・全園で園庭解放、園開放を実施した。 ・全園で地域交流を実施した。
	9 休日保育事業	子育て支援課	・平成27年12月29日から平成28年1月3日までを除く日曜・祭日の保育を実施 場所:上の原保育園	・上の原保育園で実施した。 登録者数 29人 利用者数延 204人
	10 病後児保育事業	子育て支援課	・病気の回復期にあるが、まだ集団保育が困難な場合に、児童を一時的に預かる。 場所:西箕輪診療所内特別保育室	・西箕輪診療所内特別保育室で実施した。 登録者数 114人 利用者数 1人
	11 幼稚園の長期休業預かり	学校教育課	・長期休業時の預かり保育を市内全3幼稚園で実施	3園実施 ・天使幼稚園12日間(夏休み) ・緑ヶ丘幼稚園10日間(夏休み) ・敬愛幼稚園10日間(夏休み)
	12 障害児保育の充実	子育て支援課	・巡回チームによる巡回相談 ・支援保育士の研修会実施	・巡回チームによる巡回相談 48回実施 ・支援保育士の研修会実施 10回開催
保育士・幼稚園教諭等の資質の向上	13 職員の資質向上	子育て支援課	新任保育士・保育士・主任保育士・園長・給食担当者等、各研修 ・保育所障害児担当保育士研修 ・保育所子育て塾 ・トップセミナー ・保育園職員研修等実施 保育内容研究、園内研修等、多くの研修を実施し、職員の資質向上を図る	・全非常勤職員を対象とした研修会を実施した。 ・日本保育協会や県社協等が主催する各種研修会へ参加した。 ・全園で園内研修を実施した。
地域に密着した保育・幼稚園等の運営	14 地域との連携	子育て支援課	・地域運営委員会を中心に、地域との交流保育を全園で実施する。	・全園設置している地域運営委員会を中心に、地域との交流保育を実施した。
保育・教育環境の整備	15 施設整備	子育て支援課 学校教育課	・東春近保育園の建設 ・認定こども園開園支援	・認定こども園施設整備事業補助金 市補助金額 43,339,000円(見込)

		具体的な施策	所管課	事業の具体的内容	事業の実績
乳幼児とのふれあいの場の提供	16	乳幼児健診体験学習 (中高生)	健康推進課	・高校生が乳幼児とのふれあい体験により、いのちの大切さや母性父性の育成を行う。(高校2校)	・高校2校(伊那西高校・高遠高校)で実施

〈基本方針3〉青少年健全育成と家庭教育の充実

	具体的な施策	所管課	事業の具体的内容	事業の実績
子どもの安全安心な居場所確保	1 学童クラブの充実	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東春近小学童クラブ新築(H26・27事業)</li> <li>・長期休業特別学童クラブの開設</li> <li>・入所希望調査実施(9月)・来年度開所の検討</li> <li>・施設の修繕</li> <li>・必要備品の購入</li> <li>・支援学級児童の利用検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東春近小学童クラブ竣工及び開所 平成27年7月22日</li> <li>・長期休業特別学童クラブの開設 保護者の要望により長谷小学童クラブ新規開設</li> <li>・小規模学童クラブ開設検討のため希望調査を実施</li> <li>・利用児童が安心・安全にすごせるよう施設の修繕及び備品の購入を行った</li> <li>・支援学級児童の利用について関係者で、より安全に保育できるよう検討を行った</li> </ul>
	2 子どもの安全対策	危機管理課 生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯パトロール隊(子どもの安全見守り隊)の活動</li> <li>・「子どもを守る安心の家」の委嘱</li> <li>・「青色パトロール」の実施</li> <li>・街頭補導の実施 毎週土曜日及び第3日曜日、学校長期休業中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯パトロール隊(子どもの安全見守り隊)の活動 (隊員数:1,323人)</li> <li>・子どもを守る安心の家の委嘱 (委嘱数:402件)</li> <li>・青色パトロールの実施 (実施延べ日数:528日)</li> <li>・少年補導委員による街頭補導の実施 毎週土曜日及び第3日曜日、学校長期休業中 (年間81日)</li> </ul>
	3 公園整備	都市整備課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門業者による遊具点検の実施(15公園80遊具)年1回</li> <li>・鳩吹公園複合遊具安全対策工事</li> <li>・春日公園複合遊具安全対策工事</li> <li>・その他遊具の修理・塗装(随時)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門業者による遊具点検の実施(15公園80遊具)年1回</li> <li>・鳩吹、春日、殿島団地入口各公園複合遊具安全対策工事</li> <li>・その他公園遊具の修理・保全等</li> </ul>
	4 児童遊園地設置補助事業	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自治団体が児童遊園地を設置((補助率1/2以内)、増設(補助率1/3以内)、改修(補助率1/3以内)する事業に対し予算の範囲内で補助する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修補助申請1件あり</li> </ul>
地域活動の充実	5 育成会等の団体への支援	生涯学習課 スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会育成会への活動支援(34地区)</li> <li>・伊那市スポーツ少年団活動支援 事務局運営8競技25団体</li> <li>・伊那市総合型地域スポーツクラブ活動支援 通年開催の100教室委託・体育施設利用料金支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊那市スポーツ少年団活動支援 事務局運営7競技24団体</li> <li>・伊那市総合型地域スポーツクラブ活動支援 通年開催の75教室委託・体育施設利用料金支援</li> <li>・子ども会育成会へ活動支援(活動委託料34地区1,741千円)</li> </ul>

	具体的な施策	所管課	事業の具体的内容	事業の実績
	よりよい教育環境づくり	生涯学習課	・よりよい教育環境推進連絡会の開催(7月・2月)	・よりよい教育環境推進連絡会を開催し、学校・家庭・地域で連携して子どもを守る取組みについて協議した。 開催日:7月13日・2月15日
家庭教育の推進	「親育て」の取り組み	健康推進課 子育て支援課 生涯学習課	・ハッピーバース講座で、親育て講座を実施 ・すくすくベビーでの講話 ・保護者連合会と連携し、講演会を開催する。 ・保育園の保護者を対象としたノーメディアに関する講演会を開催する。	・ハッピーバース講座、すくすくベビーで講座、講和を実施した。 ・10/3保護者連合会講演会(講師 中村和彦先生)